

「マイナビ 2022 年卒大学生広報活動開始前の活動調査」を発表

半数以上の学生が夏前から就職活動の準備を開始。「就職活動を早く始めなければ」という焦りも。

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：中川信行）は、2022 年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に、広報活動が開始される 3 月以前の行動を調査した「マイナビ 2022 年卒大学生広報活動開始前の活動調査」の結果を発表しました。なお、本調査は今回で 10 回目の実施となります。

《TOPICS》

- ◆ インターンシップ参加割合は 84.5%。平均応募社数・平均参加社数は昨年を上回る【図 1、2】
- ◆ インターンシップに参加しなかった理由は「参加したかったが選考で落ちたから」が最多【図 3】
- ◆ インターンシップ以外の就職活動準備を開始したタイミングは、「9 月以前」が 54.6%と半数超え。理由は「早く就職活動を始めなければという焦りがあったから」が最多【図 4、5】
- ◆ コロナ禍での準備期間、「ボランティア」「資格取得」などの自己 PR を見据えた課外活動の割合が大幅に減少【図 6】

【調査概要】

インターンシップに「応募・申し込みをした」学生の割合は 92.5%（前年比 0.1pt 増）、「参加した」学生の割合は 84.5%（前年比 0.8pt 減）となった。平均応募社数は 9.4 社（前年比 1.7 社増）、平均参加社数は 5.1 社（前年比 0.2pt 増）で、平均社数は応募・参加とも前年を上回る結果となった。参加したインターンシップの開催形式については、対面形式のインターンシップのみの参加した学生は 5.0%に留まり、95.0%の学生が WEB 形式を経験していた。22 年卒の学生はコロナ禍の就職準備となったが、企業がインターンシップの WEB 化を進め、学生側も積極的に参加していたことが分かる。【図 1、2】

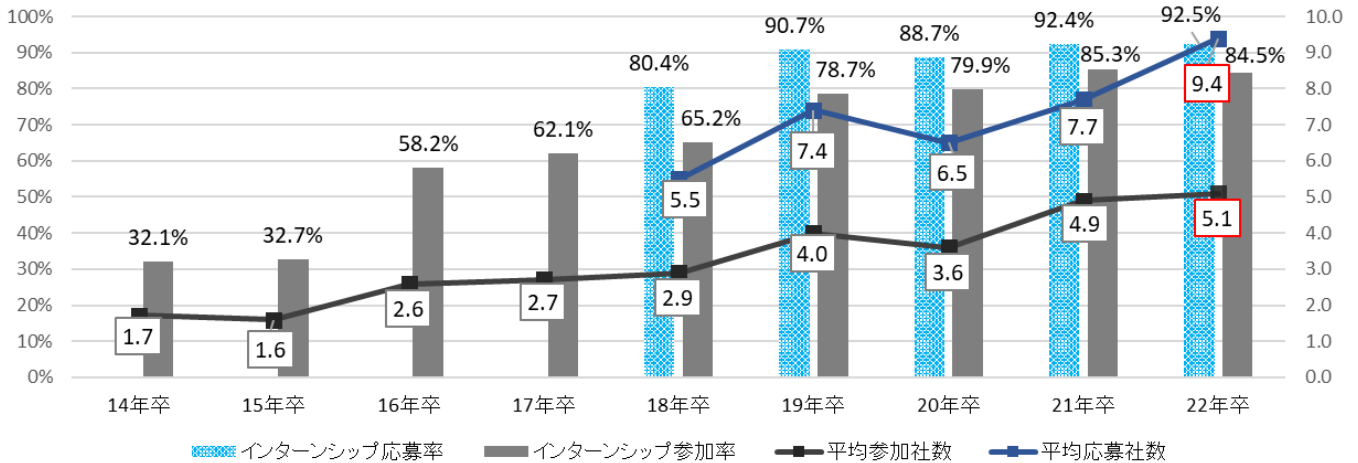
インターンシップに参加しなかった理由として最も多かった回答は「参加したかったが選考で落ちたから」で 22.5%（前年比 19.1pt 増）だった。ただ、例年インターンシップにおいて選考を行う企業は約 2 割と少なく※、今年度は、対面形式のインターンシップで密集を防ぐために定員を減らしたものに関しては選考が通りやすかった可能性がある。また、平均応募社数が前年よりも増えていることから、選考を行っている一部のインターンシップに学生の応募が集まり、選考を通らなかった学生が多かったことが理由と考えられる。【図 3】

※2021 年卒マイナビ企業新卒内定状況調査より

インターンシップ以外の就職活動の準備（情報収集、企業研究、自己分析、課外活動など）を開始した時期は、「昨年 9 月以前」が 54.6%（前年比 6.5pt 増）となり、過半数の学生が夏までに就職活動の準備を始めていたことがわかった。活動の準備を行った理由は「早く就職活動を始めなければという焦りがあったから（30.5%）」が最多で、前年比 8.9pt 増加となった。22 年卒は就職活動準備期からコロナウイルスの影響を受けて例年と違う動きになることが予想されたため、危機感をもって早めに活動を開始した学生が多かったことがうかがえる。【図 4、5】

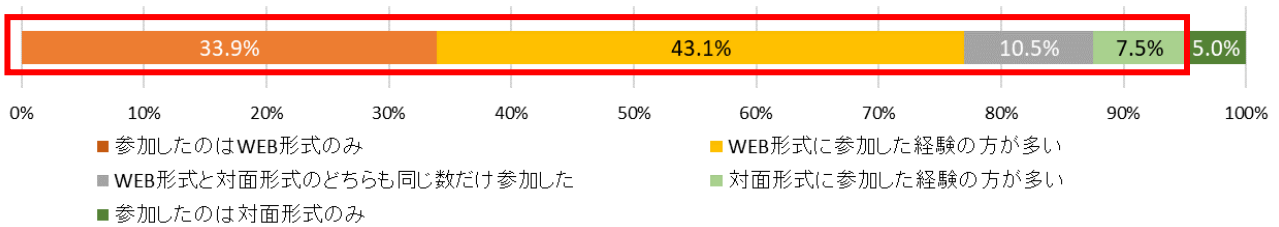
インターンシップ以外の就活準備について、「旅行やボランティア等、人と違うことをする」は前年から 46.5pt 減少。また、「資格を取得する」は 27.3pt 減少した。一方、昨年と比べて増加したのは「企業の採用ホームページを見る（53.1%）」で前年（16.0%）に比べて 3 倍以上に増加。「自分の長所短所について考える（54.8%）」、「企業検索をする（55.6%）」という回答も前年から大幅に増加した。今年度は緊急事態宣言等の影響によって活動の範囲が身近なものに限られてしまっているが、企業研究や自己分析など、できる範囲での活動に取り組んでいる学生が多かったことが分かる。【図 6】

【図1】 インターンシップ応募・参加割合と平均応募社数・参加社数の推移

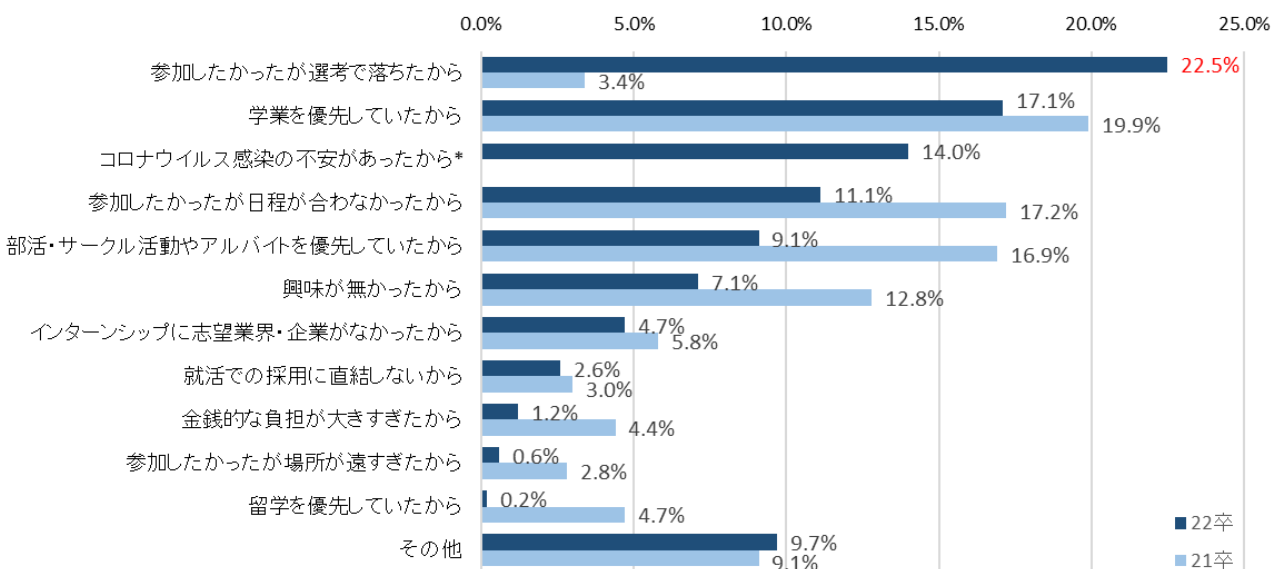


*応募割合・応募社数は18年卒より調査を開始

【図2】 参加したインターンシップの開催形式（参加者限定）

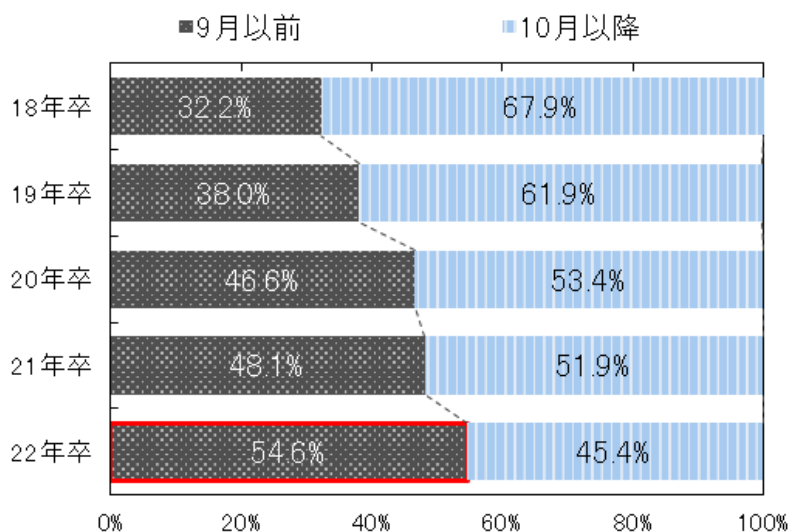


【図3】 インターンシップに参加しなかった理由（不参加者限定）

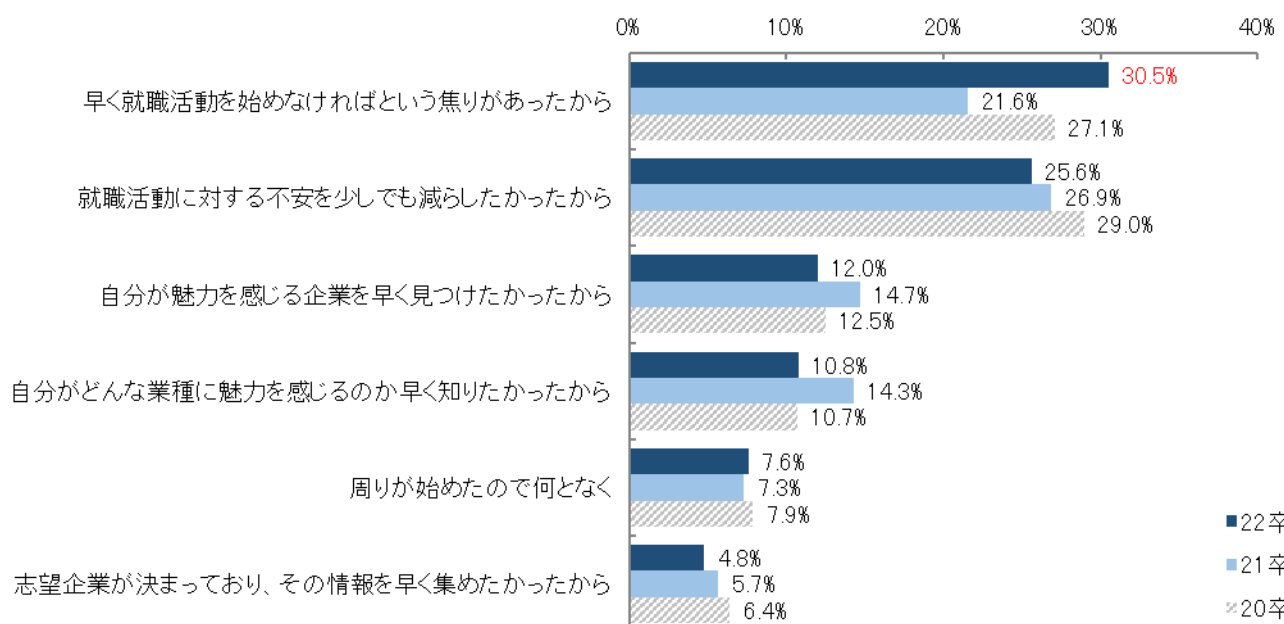


*新規選択肢のため昨年データなし

【図4】 インターンシップ以外の就職活動準備の開始時期（活動した学生）



【図5】 インターンシップ以外の就職活動の準備を行った理由（上位抜粋、活動した学生限定）



【図 6】 就職活動の準備としてインターンシップ以外に行ったこと (複数回答)

	22卒	21卒	差(22年卒-21年卒)
友人や知り合いと就活や仕事の話をする	63.5%	71.3%	-7.8pt
SNSやまとめサイトで就職関連の情報を調べる	58.9%	55.3%	3.6pt
インターンシップ情報・就職情報サイトに登録する	57.9%	60.2%	-2.3pt
インターンシップ情報・就職情報サイトで企業検索をする	55.6%	28.2%	27.4pt
自分の長所短所やアピールポイントについて考える	54.8%	23.6%	31.2pt
気になる企業の採用ホームページを見る	53.1%	16.0%	37.1pt
親や家族、親戚と就活や仕事の話をする	45.9%	51.7%	-5.8pt
(業界研究EXPOなどの) 合同企業セミナーに参加する	43.9%	49.0%	-5.1pt
大学のキャリアセンターに相談する	37.6%	43.8%	-6.2pt
筆記試験対策をする	36.9%	30.1%	6.8pt
学内セミナー(企業参加あり)に参加する	36.8%	32.9%	3.9pt
新聞やニュースを読む	35.4%	32.4%	3.0pt
学内ガイダンス(企業参加なし)に参加する	33.6%	47.4%	-13.8pt
部活動やサークル、アルバイトなど勉強以外のことに打ち込む	33.4%	17.7%	15.7pt
就活対策講座を受講する	32.9%	64.6%	-31.7pt
授業や研究に打ち込む	30.7%	42.7%	-12pt
就職活動を終えた先輩に話を聞きに行く	28.6%	25.4%	3.2pt
インターンシップ情報・就職情報サイトのデータを充実させる	26.7%	55.4%	-28.7pt
学校でよい成績を取れるよう学業に励む	24.6%	31.1%	-6.5pt
就活に役立つと思う資格を取得する(自動車免許等)	21.0%	48.3%	-27.3pt
業界理解や企業理解を深める書籍を読む	20.3%	17.7%	2.6pt
逆求人サイトへ登録する	16.2%	0.6%	15.6pt
就職エージェントサービス(新卒紹介)に登録する	14.9%	10.9%	4.0pt
OB・OG訪問をする	14.1%	14.4%	-0.3pt
語学力の検定試験を受ける	14.0%	26.3%	-12.3pt
リクルーターに会う	11.5%	12.6%	-1.1pt
旅行やボランティア等、人と違うことをする	10.4%	56.9%	-46.5pt
いずれも行っていない	0.6%	-	-

【調査概要】「マイナビ 2022 年卒大学生広報活動開始前の活動調査」

- 調査期間/2021年2月1日(月)～2月12日(金)
- 調査方法/2月1日時点のマイナビ2022全会員にWEB DMを配信。
インターネット上のアンケートフォームで回収。
- 調査対象/2022年卒業予定の全国の大学生、大学院生
- 有効回答数/3,599名(文系男子604名 理系男子584名 文系女子1,611名 理系女子750名)
- ※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認ください

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
 社長室 HRリサーチ部 沖本
 Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
 Email : myArm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
 社長室 広報部 石井
 Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050
 Email : koho@mynavi.jp